

## 簡単設定マニュアル

\*\*\*\*\*

CS-5000USB タイプ 2 次元コードリーダー(ハンドヘルドタイプ)の操作方法についてご説明します。詳細につきましては、2次元コードスキャナ CS-5000 取扱説明書を御参照下さい。

- 1 読取りシンボル及び対応 OS:  
2次元:QRコード他2種類  
1次元:11種類  
対応 OS:Windows98/2000/XP
- 2 CSWedge 及びドライバの設定方法:  
(1) インストーラ(同梱もしくはダウンロード)の指示に従い CSWedge をインストールして下さい。  
※CSWedge が起動していた場合、インストール前に必ず終了させて下さい。

CSWedge が動作している場合下記のようなエラーが表示されます。



中止を選んでインストールを中止し、下記の手順で CSWedge を終了してから、再度インストールをして下さい。

右クリックをして Remove を  
選択して下さい



※正常に終了すると、下記フォルダに次の通りインストールされます。

1. C:\ProgramFiles\CSWedge フォルダに CSWedge.exe とその他プログラム設定ファイル
2. C:\ProgramFiles\CSWedge\driver フォルダにドライバ各種
3. スタートアップに CSWedge を登録(追加タスクの選択)
4. デスクトップ上に CSWedge のショートカット作成(追加タスクの選択)

- (2) 次にスキャナを PC に接続すると、「新しいハードウェアが見つかりました」と表示された後、新しいハードウェアの検出ウィザードが表示されますので下記の手順に従いインストール下さい。

### **Windows98 の場合**

- ① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面で「次へ」をクリックします。
- ② 次画面で「特定の場所にある全てのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する。」にチェックの後、「次へ」をクリックします。
- ③ デバイス一覧から「ポート(COM/LPT)」を選択します。
- ④ 次画面で「次のドライバを検索しています。USB-Serial Controller」と表示されているのを確認して、「次へ」をクリックします。
- ⑤ 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」をクリックします。
- ⑥ 「検索の場所の指定」で「参照」をクリック後、C:\ProgramFiles\CSWedge\driver フォルダを選択し、「OK」をクリックします。
- ⑦ 「検索の場所の指定」が今指定したフォルダになっていることを確認して「次へ」をクリックします。
- ⑧ 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。: CodeSquare USB-Serial Bridge」となっていることを確認して、「次へ」をクリックします。
- ⑨ その後新しいハードウェアの検索ウィザードの完了画面が表示されますので「完了」をクリックし終了となります。

### Windows2000 の場合

- ① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面で「次へ」をクリック。
- ② 次画面で「デバイスに最適なドライバを検索する。」にチェックの後、「次へ」をクリック。
- ③ 次画面で「場所を指定」にチェックの後、「次へ」をクリック。  
次画面で「参照」をクリックの後  
C:\ProgramFiles\CSWedge\driver フォルダを選択し、「OK」をクリックします。  
その後新しいハードウェアの検索ウィザードの完了画面が表示されますので「完了」をクリックし終了となります。

### WindowsXPの場合

- ① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面で「いいえ、今回は接続しません(T)」にチェックの後、「次へ」をクリック。
  - ② 次画面で、「一覧または特定の場所からインストールする」にチェックの後、「次へ」をクリック。
  - ③ 次画面で、「参照」をクリックの後、  
C:\ProgramFiles\CSWedge\driver フォルダを選択し、「次へ」をクリックします。  
ハードウェアのインストール画面が表示されますので「続行」をクリックした後暫くお待ち下さい。  
その後新しいハードウェアの検索ウィザードの完了画面が表示されますので「完了」をクリックし終了となります。
- (3) 一度インストールした後 CS-5000 のご使用に当りましては特別な設定は必要ありませんので、EXCEL・メモ帳などを開いてご使用下さい。  
EXCEL を最初に御利用になる場合は、CSWedge の EXCEL チェックボックスにチェックを入れて下さい。

3 正確なシンボルコード判読:360° どの方向からも判読可能です。下記手順に従い読取り下さい。

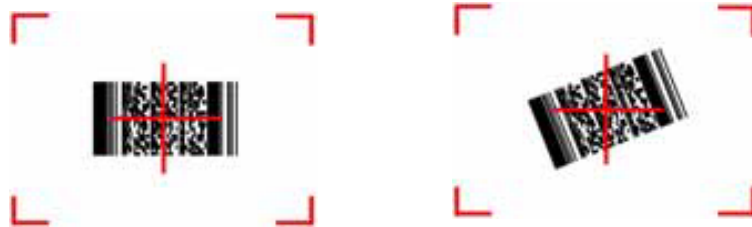
ステップ 1 :エイミングパターン(Aiming Pattern) を下記の図のようにシンボルの中央を狙い、上下 15 度の角度にする。

ステップ 2 :シンボル内容を読取るまでキャプチャーボタンを押したままにする。(最大約 3 秒)

ステップ 3 :CS-5000 は何度も繰り返してキャプチャし、結果を読取るのでスキャナが動かないようにする。

ステップ 4 :正常に読むと LED が緑色になり、ビープ音が 1 回鳴る。

ステップ 5 :判読出来ない場合は、LED が赤色になりビープ音が鳴らずメモ帳・EXCEL・Viewer 等にも表示されない。



(正確に狙った例)

4 リーダの使用方法:

(1) USB コネクタを PC へ接続します。接続後ビープ音と共に、リーダ頭部後側のランプが黄緑色に点灯します。

(2) トリガスイッチ(青色)を、読取り開始前に一度押し赤色クロスラインを表示させます。

(3) QR コードもしくはバーコード中央部に赤色クロスラインを近づけトリガスイッチを押し続けながら距離を合わせます。その際リーダ頭部後側のランプは、橙色の点灯に変わります。

(4) 読取りが完了した際には、ビープ音が一度鳴ります(ランプは、黄緑色に変わります)のでトリガスイッチを放して下さい。

数秒間トリガスイッチを押し続け距離調整・左右前後調整を行なっても読取らない場合(ランプは、赤色に変わります)は、再度最初の手順に戻り試みて下さい。

その際読取り可能なシンボルか否かも合わせて確認下さい。

(5) EXCEL・メモ帳などへの読取り結果表示は、上記2での設定の後、特別な設定は必要ありません。

※リーダは絶対に分解などせずにご使用下さい。

※この簡単設定マニュアルは、お客様用として便宜的に作成されたものであり、CS-5000 取扱説明書と内容が異なる場合は、CS-5000 取扱説明書に従って下さい。

※ドライバをインストールする際に、下記の選択画面が表示されたら CodeSquare を選択して下さい。

